

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	584	517	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	15	18	ヘルパンギーナ	7	7
咽頭結膜熱	22	29	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	109	86
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	68	60	急性出血性結膜炎	0	1
感染性胃腸炎	818	625	流行性角結膜炎 (はやり目)	5	4
水痘	114	105	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	2	0	無菌性髄膜炎	1	3
伝染性紅斑 (りんご病)	31	34	マイコプラズマ肺炎	0	2
突発性発しん	41	33	クラミジア肺炎	0	0

**報告が多い
感染症**

**感染性胃腸炎
インフルエンザ
水痘**

- 感染性胃腸炎は、報告数 818 件(前週報告数 625 件)と増加。
地区別では、菊池、宇城、山鹿に多く報告がみられる。
年齢別では、1歳の160件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- インフルエンザは、報告数 584 件(前週報告数 517 件)と増加。
地区別では、八代、菊池、熊本に多く報告がみられる。
年齢別では、10~14歳の118件を最多に、幅広い年齢層からの報告である。
- 水痘は、報告数 114 件(前週報告数 105 件)と増加。
地区別では、水俣、人吉、八代に報告が多くみられる。
年齢別では、1歳の28件を最多に、8歳以下からの報告である。

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血 性連鎖球 菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎
熊本市保健所	230	4	8	36	216	37	2	15	15		2	35		5		1		
山鹿保健所	11				59			3	1			7	*	*				
菊池保健所	86	1	6	7	128	10			12		1	18						
阿蘇保健所	4				12								*	*				
御船保健所	17				4	1							*	*				
八代保健所	86	2	3	4	85	16		4	1			13						
水俣保健所	20		3	3	13	12			1				*	*				
人吉保健所	28	3	1		65	15			2			7	*	*				
有明保健所	37				5	66	10		3	4		7						
宇城保健所	28	2			5	89	7		6			20						
天草保健所	37	3	1	8	81	6			5		4	2						
計	584	15	22	68	818	114	2	31	41	0	7	109	0	5	0	1	0	0

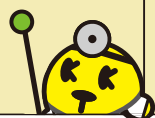
◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5ヶ月	6~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
インフルエンザ	584		4	21	27	24	38	51	51	63	57	48	118	8	17	19	17	8	6	7	
小児科定点年齢	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上						
RSウイルス感染症	15	3	5	4	2	1															
咽頭結膜熱	22	1	2	7	4	1	4		1				2								
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	68			2	4	3	8	13	17	3	4	6	5		3						
感染性胃腸炎	818	6	47	160	90	82	60	66	59	41	37	34	78	11	47						
水痘	114	1	4	28	26	26	16	8	4		1										
手足口病	2			1	1																
伝染性紅斑	31			1	3		7	7	4	5	2		2								
突発性発しん	41	2	20	17	1	1															
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	7			5	1							1									
流行性耳下腺炎	109			8	21	20	19	11	12	4	3	5	6								
眼科定点年齢区分	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	5												1	1	1	2					
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	1	1																			
マイコプラズマ肺炎	0																				
クラミジア肺炎	0																				

大きな流行が発生
又は継続しつつある地域

- インフルエンザ : 八代
- 咽頭結膜熱 : 菊池
- 流行性耳下腺炎 : 八代、宇城
- 感染性胃腸炎 : 山鹿・菊池・八代・人吉・宇城・天草
- 伝染性紅斑 : 宇城

感染性
胃腸炎



今週の感染性胃腸炎の報告数は 818 件で、5週連続で増加しています。症状は、原因となる病原体や患者の状態により異なりますが、発熱、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛などがあります。原因には様々なウイルスや細菌などがありますが、中でもノロウイルスは感染力がきわめて強く、注意が必要です。調理や食事の前、トイレの後などの手洗いをしっかり行い、予防に努めましょう。子供の場合、元気がなかったり、不機嫌な状態が続く時はすぐに主治医の診察を受けてください。

